

# まだ卵

宮坂 静生

初茜耶蘇も仏もまだ卵



淀四句

初鶏のおしゃかに近き鬨つくる  
地動説賀状の鳥はみんな飢ゑ  
屠蘇かけて兎のむくろ地に納む  
くらわんか茶碗の呉須や冬ぬくし

三十石船唄淀の初霞

淀川の砂利汲み船も初荷揚

くらわんか茶碗の呉須や冬ぬくし

風に揉まれてからだ柔らかし  
冬日向一枚展げ神樂坂

抱月のスペイン風邪に逝きしは此処

その中のくれなるの濃し須磨子風

宇和島

闘牛も亥の子の突きもよき時ぞ

海光の裂帛なせるみかん狩

段畑も冬の蜻蛉も細身がち

柩から鶴の翔つを目のあたり

悼鳥海むねき（二月十六日）

